

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社  
コード番号 4726 URL <http://www.softbanktech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 憲和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志水 直樹

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

TEL 03-5206-3316

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	13,759	△3.2	219	△48.4	292	△36.5	187	△7.0
21年3月期第2四半期	14,218	—	425	—	460	—	201	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	19.33	—
21年3月期第2四半期	19.86	19.86

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	12,095	6,983	57.7	721.51
21年3月期	12,254	6,970	56.4	713.57

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 6,983百万円 21年3月期 6,908百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,400	△3.3	700	△30.5	700	△34.5	350	65.9	36.16

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 10,640,200株 21年3月期 10,640,200株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 961,666株 21年3月期 958,866株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 9,679,230株 21年3月期第2四半期 10,128,067株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(当第2四半期の経営成績)

(百万円)

(円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益	1株当たり 四半期(当期) 純利益
平成22年3月期第2四半期	13,759	219	292	187	19.33
平成21年3月期第2四半期	14,218	425	460	201	19.86
伸 長 率	△3.2%	△48.4%	△36.5%	△7.0%	△2.7%
(参考)平成21年3月期	29,371	1,006	1,068	211	21.15

(1) 平成22年3月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は13,759百万円(前年同期比△3.2%)、営業利益は219百万円(前年同期比△48.4%)となりました。イービジネスサービス事業では増収増益となりました。ソリューション事業では売上の減少に伴う稼働率の低下をコスト削減で補うものの、不採算システム開発案件の発生、新規事業の黒字化遅れにより営業利益は減少しました。経常利益は、持分法による投資利益が増加して292百万円(前年同期比△36.5%)となりました。特別損失では投資有価証券の評価損、販売用ソフトウェアの臨時償却費が発生したものの、特別利益では投資有価証券の売却益を計上したことにより、当期純利益は187百万円(前年同期比△7.0%)となりました。

顧客のIT投資意欲が本格回復に至らない中、事業のサービス化により収益性が向上し、さらに内製化による外注コストの削減、およびプロジェクトマネジメント体制の具体的強化による収益管理に着手しております。その結果、第1四半期連結会計期間の営業損失は11百万円でありましたが、当第2四半期連結会計期間の営業利益は231百万円と黒字化しております。

(2) 事業別の状況

(百万円)

	平成21年3月期第2四半期		平成22年3月期第2四半期		(参考)平成21年3月期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
イービジネスサービス事業	8,358	388	8,612	450	17,203	949
ソリューション事業	5,860	37	5,147	△230	12,168	57
連 結 計	14,218	425	13,759	219	29,371	1,006

[イービジネスサービス事業]

当第2四半期連結累計期間の売上高は8,612百万円(前年同期比+3.0%)、営業利益は450百万円(前年同期比+15.8%)となりました。売上高ではEC事業者へのバックオフィス業務運営をトータルサービスとして提供するイーショップエージェント・アウトソースサービス事業において、ウイルス対策ソフトの売上が増加しました。営業利益においては、売上の増加に加えて、利益率の高い商品構成を高めることで増益となりました。

[ソリューション事業]

当第2四半期連結累計期間の売上高は5,147百万円(前年同期比△12.2%)、営業損失は230百万円(前年同期は37百万円の黒字)となりました。売上高は顧客のIT投資抑制により減少しました。営業損益においては、システム開発における不採算案件の発生に伴う損失133百万円の影響もあり、営業損失に転じました。当第2四半期連結会計期間においては、稼働率の向上とコスト削減が進み、営業損失はなくなりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産・負債および純資産の概況

(連結財政状態)

(百万円)

	平成21年3月期末	平成22年3月期第2四半期末	(参考)平成21年3月期第2四半期末
総資産	12,254	12,095	12,413
純資産	6,970	6,983	7,167
自己資本比率	56.4%	57.7%	56.8%

#### (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産残高は、流動資産の減少により前連結会計年度末より159百万円減少して12,095百万円となりました。

流動資産は主に受取手形及び売掛金の減少により、前連結会計年度末より255百万円減少しました。

固定資産は主に建設仮勘定の増加などにより96百万円増加しました。

#### (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債残高は、流動負債の減少などにより前連結会計年度末より171百万円減少して5,112百万円となりました。

流動負債は主に未払法人税等の減少などにより、前連結会計年度末より210百万円減少しました。

#### (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より12百万円増加して6,983百万円となりました。その内訳は、その他有価証券評価差額金の増加と完全子会社化による少数株主持分の減少などです。

### (2) キャッシュ・フローの概況

(連結キャッシュ・フローの状況)

(百万円)

	平成21年3月期第2四半期	平成22年3月期第2四半期	(参考)平成21年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	974	419	1,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	51	△280	△242
財務活動によるキャッシュ・フロー	△357	△156	△530
現金及び現金同等物の増減額	668	△17	577
現金及び現金同等物期末残高	3,286	3,177	3,194

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は419百万円となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益255百万円、運転資金の減少253百万円、減価償却費185百万円、法人税等の支払額△297百万円です。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は280百万円となりました。主な減少要因は、固定資産の取得と投資有価証券の取得による支出です。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は156百万円となりました。これは配当金の支払などによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末より17百万円減少して3,177百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年7月27日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 1. 簡便な会計処理

##### 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

##### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### 工事契約に関する会計基準の適用

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）および「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,177,314	3,194,645
受取手形及び売掛金	3,216,325	3,735,637
有価証券	100,000	—
商品	173,542	111,877
仕掛品	383,998	231,309
繰延税金資産	155,384	130,973
その他	486,841	545,652
貸倒引当金	△2,530	△3,432
流動資産合計	7,690,877	7,946,664
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	74,688	79,128
工具、器具及び備品(純額)	240,589	281,437
建設仮勘定	114,031	—
有形固定資産合計	429,309	360,565
無形固定資産		
のれん	5,593	27,145
ソフトウェア	365,564	436,903
ソフトウェア仮勘定	124,245	52,086
その他	12,522	11,874
無形固定資産合計	507,924	528,008
投資その他の資産		
投資有価証券	2,621,088	2,530,837
差入保証金	358,436	364,272
長期貸付金	12,250	12,600
繰延税金資産	337,386	385,202
その他	155,272	241,706
貸倒引当金	△17,332	△115,593
投資その他の資産合計	3,467,101	3,419,025
固定資産合計	4,404,335	4,307,599
資産合計	12,095,212	12,254,263

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,540,699	3,534,377
未払金	430,559	436,981
未払法人税等	57,444	289,940
預り金	26,424	49,717
賞与引当金	232,942	233,633
役員賞与引当金	4,500	15,000
受注損失引当金	94,161	—
瑕疵補修引当金	—	22,141
その他	531,870	546,931
流動負債合計	4,918,601	5,128,722
固定負債		
長期前受金	186,357	155,154
繰延税金負債	7,083	—
固定負債合計	193,440	155,154
負債合計	5,112,042	5,283,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	634,555	634,555
資本剰余金	712,204	712,204
利益剰余金	6,329,757	6,297,525
自己株式	△747,481	△745,910
株主資本合計	6,929,037	6,898,375
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	78,999	712
為替換算調整勘定	△24,866	9,211
評価・換算差額等合計	54,133	9,924
少数株主持分	—	62,088
純資産合計	6,983,170	6,970,387
負債純資産合計	12,095,212	12,254,263

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	14,218,762	13,759,459
売上原価	12,848,220	12,657,746
売上総利益	1,370,541	1,101,712
販売費及び一般管理費	944,755	881,966
営業利益	425,786	219,745
営業外収益		
受取利息	12,465	12,461
受取配当金	4,478	5,850
持分法による投資利益	21,213	45,042
雑収入	7,745	9,533
営業外収益合計	45,902	72,887
営業外費用		
為替差損	1,778	—
自己株式取得費用	1,705	16
投資事業組合運用損	7,326	—
雑損失	518	97
営業外費用合計	11,328	113
経常利益	460,360	292,519
特別利益		
固定資産売却益	60	—
投資有価証券売却益	—	80,538
事業譲渡益	—	19,695
貸倒引当金戻入額	9,143	1,834
その他	7,671	—
特別利益合計	16,875	102,068
特別損失		
固定資産除却損	575	855
投資有価証券売却損	32,767	10,046
投資有価証券評価損	85,211	52,743
固定資産臨時償却費	—	61,248
その他	10,641	14,343
特別損失合計	129,194	139,237
税金等調整前四半期純利益	348,040	255,350
法人税、住民税及び事業税	226,149	66,623
法人税等調整額	△56,294	△11,491
法人税等合計	169,854	55,131
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△22,969	13,085
四半期純利益	201,155	187,133



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	348,040	255,350
減価償却費	104,486	185,564
のれん償却額	9,789	4,524
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,889	△902
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,734	△690
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	△10,500
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	94,161
瑕疵補修引当金の増減額 (△は減少)	—	△22,141
有形固定資産除却損	575	855
受取利息及び受取配当金	△16,943	△18,311
持分法による投資損益 (△は益)	△21,213	△45,042
投資事業組合運用損益 (△は益)	7,326	△712
投資有価証券売却損益 (△は益)	32,767	△70,492
投資有価証券評価損益 (△は益)	85,211	52,743
事業譲渡損益 (△は益)	—	△19,695
売上債権の増減額 (△は増加)	521,436	519,311
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△69,059	△213,829
営業債権の増減額 (△は増加)	△118,592	△19,736
仕入債務の増減額 (△は減少)	△129,924	6,322
未払消費税等の増減額 (△は減少)	19,754	43,996
営業債務の増減額 (△は減少)	133,161	△38,964
その他	972	△1,779
小計	906,632	700,029
利息及び配当金の受取額	125,271	17,751
法人税等の支払額	△57,133	△297,795
営業活動によるキャッシュ・フロー	974,771	419,985
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△47,593	△151,834
有形固定資産の売却による収入	5,643	—
無形固定資産の取得による支出	△149,796	△124,215
無形固定資産の売却による収入	12,136	—
有価証券の取得による支出	—	△100,000
投資有価証券の取得による支出	△34,375	△116,650
投資有価証券の売却による収入	183,470	259,716
事業譲渡による収入	—	20,500
子会社株式の取得による支出	△18,127	△74,760
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	64,358	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	23,183	—
貸付金の回収による収入	—	899
差入保証金の差入による支出	△11,399	△150
差入保証金の回収による収入	24,000	5,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	51,500	△280,506

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△193,363	△1,586
配当金の支払額	△164,218	△155,224
財務活動によるキャッシュ・フロー	△357,582	△156,810
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	668,689	△17,331
現金及び現金同等物の期首残高	2,617,532	3,194,645
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,286,221	3,177,314

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

(単位：千円)

	イービジネスサ ービス事業	ソリューション 事業	計	消去または全社	連結
I. 売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上 高	8,358,463	5,860,298	14,218,762	—	14,218,762
(2) セグメント間の内部売 上高または振替高	—	—	—	—	—
計	8,358,463	5,860,298	14,218,762	—	14,218,762
営業利益	388,666	37,120	425,786	—	425,786

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

(単位：千円)

	イービジネスサ ービス事業	ソリューション 事業	計	消去または全社	連結
I. 売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上 高	8,612,372	5,147,086	13,759,459	—	13,759,459
(2) セグメント間の内部売 上高または振替高	—	—	—	—	—
計	8,612,372	5,147,086	13,759,459	—	13,759,459
営業利益または営業損失 (△)	450,118	△230,373	219,745	—	219,745

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

在外子会社および重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

在外子会社および重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。